

## リアスハーバー宮古指定管理者募集方針（案）

リアスハーバー宮古の管理運営は、平成 18 年度から地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 244 条の 2 第 3 項の規定に基づく指定管理者制度を導入しております。

今回、平成 30 年度からの指定管理者を公募のうえ決定します。

（注 1） 指定管理者制度 — 公の施設の管理を、法人その他の団体に代行させる制度をいいます。

### 1 施設の所在及び名称

所在地 宮古市磯鶏字神林 9 番 1 号

名 称 リアスハーバー宮古

### 2 指定管理者が行う管理の基準

（1） 業務遂行に当たっては、関連する法令等を遵守すること。

（参考） 主な法令等を例示すると、次のとおり。

地方自治法、地方自治法施行令、地方自治法施行規則、港湾法、港湾法施行令、港湾法施行規則、岩手県港湾施設管理条例、岩手県港湾施設管理条例施行規則、公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例、労働基準法、浄化槽法、個人情報保護条例 等

（2） 住民の公平な利用を確保すること。

（3） リアスハーバー宮古の設置の目的を効果的かつ効率的に達成すること。

（4） 指定管理者が提出した管理計画に基づき適正に管理すること。

（5） 利用者のニーズを把握し、サービス向上に努めること。

（6） 地域住民と連携し、地域の振興に配慮すること。

（7） 環境保全に配慮すること。

### 3 指定管理者が行う業務の範囲

（1） 施設の維持管理に関する業務

次に掲げる施設の清掃、巡視、点検、小破修繕等の維持管理業務

- ・ ヨット係留施設、浮棧橋、陸置き施設、艇庫
- ・ 港湾管理事務所（クラブハウス）
- ・ 防波堤及び護岸（神林北防波堤を除く）
- ・ 救助艇

- ・上記のほか施設の付属設備
- (2) 利用管理に関する業務
  - ・利用案内、利用指導、利用促進、広聴広報等
  - ・事故処理、災害発生時の対応
  - ・関係機関との連絡調整等
  - ・利用状況等の調査、報告
- (3) 施設の利用許可等に関する事務
 

次に掲げる施設の利用許可、許可の取り消し及び利用料金の徴収業務

  - ・陸置き施設、艇庫
  - ・港湾管理事務所（クラブハウス）

なお、有料施設における利用料金収入は、指定管理者の収入とします。
- (4) 施設利用者の安全管理に関するサービス業務
- (5) 学校との連携に関する事業
 

学校教育の一環として施設を利用してもらうなど、学校との連携を積極的に行い、子どもたちの利用促進を図ること。
- (6) その他設置目的を達成するため必要となる業務
  - ① マネジメント業務
    - ア) 経営マネジメント業務
    - イ) 庶務・経理業務
    - ウ) 広報マーケティング業務
    - エ) 事業報告書の作成及び提出
- (7) その他管理上必要と認める業務

業務範囲に掲げるすべての業務を一括して他の事業者へ委託することはできませんが、部分的な業務の委託については、設置者と協議のうえ、専門の業者に委託できるものとします。ただし、次の業務は第三者に委託できません。

- ・施設の利用許可に関する事務
- ・関係機関、関係団体との調整業務
- ・災害又は緊急時の対応業務

上記の事業のほか、リアスハーバー宮古の振興に関する取組みや指定管理者が独自に実施する事業について、提案をしてください。



#### 4 指定管理者の指定期間

平成30年4月1日から平成35年3月31日までの5年間（予定）。

ただし、管理を継続させることが適当でないと認めるときは、指定を取り消すことがあります。

#### 5 応募資格

(1) 法人その他の団体であること。（個人は不可。）

(2) グループで応募する場合は、代表団体を定めること。

ただし、単独で応募した団体はグループの構成員となることができないこと。また、同時に複数のグループの構成員となることはできないこと。

(3) 申請団体又は申請団体の役員が次のいずれかに該当する場合は応募できないこと。

ア 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当する者

（一般競争入札に係る契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者は応募できない）

イ 法人税、法人県民税、法人事業税、自動車税、消費税及び地方消費税等の税を滞納している者

ウ 会社更生法、民事再生法等に基づく更生又は再生手続を行っている者

エ 県の指名停止措置を受けている者

オ 禁錮刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

カ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団若しくは同法第2条第6号に規定する暴力団員又は岩手県暴力団排除条例（平成23年3月16日条例第35号）第2条第4号に規定する暴力団員等及びその利益となる活動を行う者

(4) 県内に事業所又は営業所を有すること。

#### 6 審査

(1) 審査方法

リアスハーバー宮古指定管理者選定委員会（以下「委員会」という。）において、次のとおり選定を行います。

なお、本件応募に関し、委員会の委員に不正な接触があった場合は失格とします。

ア 資格審査・申請内容の確認

申請書提出後、岩手県港湾課において資格審査を行います。

イ 審査（プレゼンテーション）

- ・資格審査通過者により委員会でプレゼンテーションを行います。
- ・各委員が採点した平均点の高い順に交渉順位を決定します。

(2) 審査基準

次の基準ごとに、審査項目及び配点をあらかじめ設定します。

ア 県民の平等な利用の確保が図られること

- (例) ○ 施設の設置目的を理解しているか。
- 県が示した管理の方針と運営方針が合致するか。
- 利用促進のための計画に偏りはないか。

イ 管理計画の内容が、施設の設置目的を効果的かつ効率的に達成することができること

- (例) ○ 管理計画が施設の設置目的に合致しているか。
- 利用者のニーズを的確に把握する計画となっているか。
- 質の高いサービスの提供を実現する計画であるか。
- 地域住民や関係団体との連携が図られているか。
- 施設等の管理及び安全管理は適切か。
- 経費の節減に取り組む内容となっているか。

ウ 施設の管理を適正かつ確実に実施する能力を有していること

- (例) ○ 収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。
- 収支計画に実現性があるか。
- 実施体制（職員構成、職員数、現在従事している職員の雇用）は十分か。
- 経営基盤は安定し、計画に沿った管理を行う能力があるか。
- これまで類似業務についての実績があるか。

エ 指定管理者の提案事業の評価

- (例) ○ 採算性に問題がないか。
- 施設の設置目的と齟齬がないか。
- 地域社会へ貢献する内容か。

オ その他

7 指定管理料

毎年度協定で定めた額を支払います。

8 日程（予定）

平成29年 7 月 募集方針の公表

8 月 募集要項の公表、説明会の開催、募集受付開始  
（受付期間1ヶ月以上）

9 月 募集締切

9 月 審査（プレゼンテーション）

10月 指定管理者の内定

12月 県議会に指定管理者の指定等の提案

平成30年 1 月 事務引継ぎ開始

3 月 協定の締結

4 月 指定管理者による管理開始